

北秋田市誕生おめでとう。

私たちも3月22日生まれです。

3月22日、北秋田市が誕生。市制という航海の船出の日となりました。春霞に浮かぶ早春の森吉山を背景に、カメラに収まってくれたのは、市民を代表して開庁式のテープカットに参加してくれた子たち。全員が市と同じ3月22日生まれです。(北秋田市本庁舎屋上で)



前列左から
後列左から

木村春太君(平成7年生まれ 森吉)、 柚澤誠君(平成7年生まれ 鷹巣)、
菅原昌子さん(平成元年生まれ 鷹巣)、 斎藤洗洋君(昭和62年生まれ 阿仁)、
畠山透君(平成元年生まれ 鷹巣)、 柴田剛志君(平成2年生まれ 森吉)、
若松敦子さん(平成2年生まれ 森吉)

広報 [No.1]

きたあきた

4

2005.4.1

創刊号

北秋田市誕生



北秋田市と同じ3月22日生まれの市民とともにテープカット



融和と協調の精神で

北秋田市長職務執行者

佐藤 修助

春の息吹が感じられる新たな季節のはじまりとともに、新市「北秋田市」が記念すべき歴史の第一歩を踏み出しました。

3月22日、「ご来賓をはじめ関係各位並びに市民の皆様には、ご多用にもかかわらず多数ご臨席を賜り、北秋田市役所本庁舎並びに鷹巣・合川・森吉・阿仁の各支所庁舎の開庁式典が挙行できましたこと、厚く御礼申し上げます。

また、この度の合併にあたりましては、4町住民のご理解とご協力のもと、幾度にもわたる粘り強い協議を重ねながら、先陣となり取りまとめをいただきました合併協議会委員の皆様方には、多大なるご尽力を賜り、衷心より感謝申し上げます。

さて、いよいよ新生「北秋田市制」のはじまりであります。

新たなまちづくりに向け、希望に満ちた船出ではありますが、一方で厳しい現実もございます。加

速する少子高齢化や厳しい財政状況などの今日的な課題の中で、行政が求められている対応はますます多様化してまいりました。

職員の方々は、これまでの慣習にとらわれることなく、常に市民の視点に立ち、全体の奉仕者として公共の利益のため全力で職務に邁進していただきたいと存じます。

そして市民の皆様方。市政の主人公は皆様であります。新たなまちづくりには市民と行政の協同は欠かすことができません。新たな仲間と共に手を携え、融和と協調の精神で北秋田市発展のため、一層のご尽力をお願い申し上げます。最後になりますが、北秋田市の魅力は何と云っても風土にあります。豊かな自然と人の調和による活気とぬくもりのある交流都市を目指し、市民一丸となり、住みよいまちの創造に向け、一緒に奮闘してまいりますことを、お誓い申し上げます。

旧鷹巣町・合川町・森吉町・阿仁町の4町が合併して誕生した新市「北秋田市」の開庁式典が3月22日、市役所本庁舎（旧鷹巣町役場）と各支所（旧町役場）で一斉に行われ、行政関係者や一般市民などおよそ400人が見守る中、歴史的な幕開けを告げました。

はじめに、佐藤修助北秋田市長職務執行者、岸部陸前鷹巣町長、近藤健一郎前森吉町長、濱田章前阿仁町長、石井護北秋田地域振興局長、北秋田地域選出の県議らの手により銘板除幕を行いました。



庁舎入り口に掲示された市の銘板

市民一丸で住みよいまちづくりの創造へ

引き続き、佐藤修助市長職務執行者が「市政の主人公は住民。新たな仲間と共に手を携え、融和と協調の精神で北秋田市発展のため、市民一丸となり、

住みよいまちの創造に向け、一緒に奮闘しましょう」と呼びかけました。



あいさつを行う佐藤修助北秋田市長職務執行者

また、清水修智鷹巣阿仁議会運営協議会長が「我々議員は在任特例で1年延長を認めていただいた。ただいま、4町の垣根を取り除かれた新生北秋田市の市議71人は、4万市民の代表として、お互いに溝を作ることなく、北秋田市100年の大計のもと、融和と信頼、協調の精神で北秋田市の課題に全力投球する覚悟」と述べ、新市発展の礎となることを誓いました。

3月22日生まれの市民によりテープカット

このあと、佐藤職務執行者とともに、北秋田市の未来を担う青少年を代表し

て、新市誕生の日と同じ3月22日生まれの小・中・高生8人、杉澤誠君（旧鷹巣町）、菅原昌子さん（同）、畠山透君（同）、斎藤洸洋君（旧阿仁町）、木村春太君（旧森吉町）、若松敦子さん（同）、柴田剛志君（同）、松橋裕希子さん（同）によるテープカットと同時に北秋田市の幕開けを告げるのろしが上がり、「祝・北秋田市誕生」の垂れ幕が庁舎に掲げられました。

このうち、鷹巣農林高校1年の畠山透君は「とても幸運でした。この地に残って働き、いつか自分の子どもに今日のことを聞かせてあげたい」、鷹巣高校1年の菅原昌子さんは「4つの町が一つになったことで、これまで以上に協調性を高めてほしい。若者たちに魅力ある行政施策に期待している」と感想を述べてくれました。

新市の「まちづくり計画」の地域別将来発展方向における鷹巣地域の将来展望は、「まちの「顔」となる魅力あるにぎわいづくり拠点づくり」です。

本庁舎と鷹巣支所のある鷹巣地域は新市の中心として、商業やサービス業を中心に発展してきた地域です。また、日本海沿岸東北自動車道などの高速交通基盤の整備計画もあり、地域の交通拠点としての機能向上が期待されます。交通便利性と経済活動の中心地としての特性を活かし、新たなまちの「顔」にふさわしい、にぎわいのある中心拠点の形成を目指します。

各支所でも開庁式

合川支所

合川支所では、庁舎前駐車場に全職員が整列して開庁式が行われ、市民らが見守るなか松岡宗夫支所長が、市長職務執行者あいさつを代読しました。



開庁のあいさつを代読する松岡宗夫支所長

その後職員に向け「新市や地域のより一層の発展に向け、職員が一丸となって誠心誠意、業務遂行に尽力していく」と呼びかけました。

引き続きテープカットが行われ、松岡支所長、山岡多郎右工門集落代表者会長、伊藤和子婦人会長、金田正一郎老人クラブ会長がはさみを入ると、

各課長が銘板の除幕を行い、新市としての業務をスタートしました。



合川支所の銘板を除幕

合川地域の将来展望は、「活力ある産業と調和するやすらぎの居住拠点づくり」です。

これまでの農・工業を中心とするさらなる発展を図るとともに、大野台における都市基盤整備を進めるなど、潤いのある環境と活力ある産業、快適な居住環境が調和する地域づくりを目指します。

森吉支所

森吉支所では、正面玄関前で開庁式が行われ、整列した職員と市民らの前に、三浦宏幸支所長が市長職務執行者

のあいさつを代読しました。



開庁のあいさつを代読する三浦宏幸支所長

続いて、三浦支所長ら4人で「北秋田市森吉支所の銘板を除幕しました。」



森吉支所の銘板を除幕

森吉地域の将来展望は、「豊かな「食」と「自然」あふれる交流拠点づくり」です。
農業は現在進められている有機農業をさらに進めるとともに、観光面では豊かな自然環境を活かした観光資源の開発を進め、多くの観光客が訪れることで地域活力を高める、交流型の地域づくりを目指します。

阿仁支所

阿仁支所では、正面玄関前で職員や市民らに参加して開庁式が行われ、田口惣一産業部長が市長職務執行者のあいさつを代読しました。



開庁のあいさつを代読する田口惣一産業部長

その後、田口部長、佐藤昭春自治会

長会の会長、三杉宮子婦人会長、佐々木絵理阿仁中学生会長によりテープカットを行いました。



市民とともに開庁のテープカット

阿仁地域の将来展望は、「自然と共生するうるおいの生活文化発信拠点づくり」です。

特色豊かな文化を継承させるためにも、その母体となる豊かな自然環境の保全を図りながら、観光推進にも積極的な活用をするとともに、大都会に暮らす人々の「心のふるさと」として、生活文化の体験の場を目指します。

また、地域の資源を最大限に活かす産業振興として、豊かな山林の産物を活かしたオリジナリティあふれる特産物の開発にも力を注ぎます。

3月22日の出来事

このようなことが 決められました

市長職務執行者に事務引継

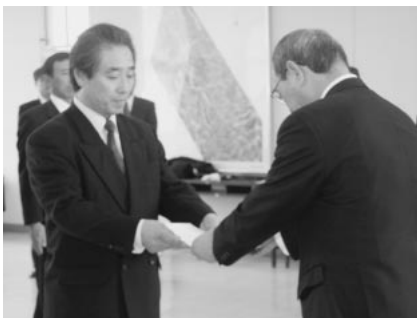
午前8時から行われた北秋田市役所開庁式後、佐藤職務執行者に対し旧4町（鷹巣・森吉・阿仁）の首長、助役から重点施策などの業務引き継ぎのほかに、北秋田市福祉事務所設置にともない、県北秋田福祉事務所から関連業務の事務引き継ぎも行われました。



旧4町の首長らによる事務引継

北秋田市消防団長は中村氏

北秋田市の誕生とともに発足した北秋田市消防団の団長等辞令交付式が庁舎大会議室で行われ、新市の団長となった中村信一氏（旧阿仁町）に佐藤職務執行者から辞令が交付されました。



中村信一消防団長に辞令交付

その後、中村団長から副団長、支団長に辞令交付。

佐藤職務執行者は「この地域の面積は非常に広く、その中で市民の生命と財産をお預かりする任務は非常に重要常時連携を取りながら、北秋田市消防団としての職務を果たして頂きたい」と激励のあいさつをしました。

北秋田市選挙管理委員長に成田氏

北秋田市選挙管理委員会は中央公民館で行われ、委員の互選会に引き続き、第1回の委員会を開き、新市の委員長を成田藤雄氏（旧鷹巣町）と決定しました。



市教育委員長に金森嘉次郎氏

北秋田市第1回臨時教育委員会が中央公民館で開かれ、旧4町の委員長及び教育長の5人で委員会を編成、無記名投票を行った結果、委員長に金森嘉次郎氏（旧鷹巣町）を選出しました。また、委員長の指名により職務代理者に松岡善則氏（旧阿仁町）、教育長に三澤仁氏（旧鷹巣町）が推薦されました。



教育委員の辞令を交付

【消防団】

- 団長 中村 信一（旧阿仁町）
- 副団長 佐藤 重光（旧鷹巣町）
- 五代儀博紀（同）
- 吉田 嘉隆（旧合川町）
- 鈴木由太郎（旧森吉町）
- 鷹巣支団長 佐藤 文信（旧鷹巣町）
- 合川支団長 二階堂 甚一（旧合川町）
- 森吉支団長 庄司 林兵衛（旧森吉町）
- 阿仁支団長 菊地 忠雄（旧阿仁町）

【選挙管理委員会】

- 委員長 成田 藤雄（旧鷹巣町）
- 職務代理者 櫻井 巖（旧合川町）
- 委員 細田 松太郎（旧森吉町）
- 柴田 光顕（旧阿仁町）

【教育委員会】

- 委員長 金森 嘉次郎（旧鷹巣町）
- 職務代理者 松岡 善則（旧阿仁町）
- 委員 工藤 弘職（旧合川町）
- 加賀 隆寛（旧森吉町）
- 教育長 三澤 仁（旧鷹巣町）

【固定資産評価審査委員】

- 委員長 松尾 八郎（旧鷹巣町）
- 職務代理者 櫻田 龍治（旧合川町）
- 委員 庄司 晨一（旧森吉町）
- 杉田 亮（旧阿仁町）

鷹巣町制50年の 歴史に幕



竜森小緑の少年団により町旗を降納

昭和の大同合併で誕生した鷹巣町の閉町式典が3月14日、町議会議員や各団体の長などおよそ400人の参加のもと、たかのす風土館で行われました。

融和と協調を 大切に

はじめに岸部陸鷹巣町長が、今日まで鷹巣町政を築き上げてこられた先人や、多大なご支援を頂いた関係機関に感謝。「県北一円の一大プロジェクトとなった大館能代空港の開港など、輝かしい発展とともに歩んできた鷹巣町も、時代の変貌とともに改革の必要に迫られた。昨年2月に鷹巣阿仁地域4町による合併の道を選択するに至った。



私自身1期2年、町民の皆様のご指導とご支援のお陰により、その重責を担ってきた。最後の鷹巣町長として町政に携わるこ

とができたことを光栄に思うと同時に、鷹巣町の歴史に幕を引く役目となり、大変複雑な心境。しかし、合併はすること自体が目的ではなく、これからスタート。そういう意味でも、北秋田市の誕生には大いに期待を寄せているところであり、町民の皆様には鷹巣町に生まれ育ったことを誇りとし、融和と協調を大切に、北秋田市発展のため更なるご尽力をいただければ」と、昭和の合併からの歴史を振り返りながら式辞の言葉を述べました。

引き続き、清水修智鷹巣町議会議長は自らの議員生活に触れ、「37年間の議員生活、そして最後の議長として鷹巣町の幕引きの役割をさせて頂き感無量。一生涯忘れることはない。」、最後は「鷹巣町ありがとう」と力強く感謝の言葉を述べました。その後、第2代町長の出川禮一氏をはじめ、歴代町長・議会議長8名を自治功労者として表彰しました。

また、津谷永光秋田県議会議員が「鷹巣町の名はなくなるが、一人ひとりの胸の中にはいつまでも残っている。鷹巣町、ありがとうございました」、石井護北秋田地域振興局長が「県としても新市まちづくりに計画が着

実に実行されるよう、皆さんとともに頑張っていく。北秋田市の名が太鼓のように全国に鳴り響くことを期待する」とあいさつ。

引き続き鷹巣ばやしによる太鼓演奏で太鼓の里たかのすを披露。そして鷹巣町民歌曲作者、後藤惣一郎さんの指揮のもと鷹巣町民歌を参加者全員で合唱しました。



緑の少年団が 町旗を降納

最後に、緑の少年団の手により静かに町旗が降納され、同団が町旗を手にし、会場内を一周。様々な歴史とともに大きくなびいていた鷹巣町旗が、小さく折り畳まれ岸部町長の手に渡され50年の歴史に幕を降ろしました。

合川町制50年の 歴史に幕



合川中の生徒により町50年の歴史が紹介された

昭和30年上大野村、下大野村、落合村、下小阿仁村の4村が合併して誕生した合川町の閉町式が3月18日、約2000人の参加のもと、農村環境改善センターで挙行されました。

合川町の名前の由来は、旧4村の中を流れる阿仁川、小阿仁川が合流していることから、『合川』と命名されたとしています。

合川町、心の 歩みを永遠に

式典では佐藤修助町長が「合川町の歴史を閉じる式典を挙行しながらも、町民一人ひとりのさみしさが伝わる思いがあり、50年の歴史の重さに身の震える思いがあります。されど、いよいよ合川町は、新市「北秋田市」としての歩みを始めることになりました。町議会議員の皆様方をはじめ、広く町民の意向を反映させながら、間違いのない選択であるとの確信とともに、合川町の風土を、新市の未来図の基底にすえて諸協議に取り組んできました。合川町の50年の歩みは、決して歴史の中に埋もれるものではありません。町民の皆様方とともに合川町の心の歩みの永遠を誓い合いたいと思います。そして、この合川町を心から愛し、誇りに思います。合

川町50年ありがとうございました」と式辞。

引き続き、北秋田地域振興局の石井議局長は「県でも北秋田市の将来像実現を支援したい」と力強い言葉。町議会の佐藤吉次郎議長は「輝かしい歴史、文化は変わることはない。新市となっても大変な困難も予想されるが朝のこない夜はない。きつと明るい時代を迎えられるものと信じている」と期待の言葉。

名譽町民の畠山義郎元町長は「合川町誕生から見つめてきたが、やはり合川がなくなることはさみしい。しかし、新市・北秋田市誕生に期待し、何事も最大限に活用してすばらしい地域になることを祈ります」とあいさつ。

そして、合川中学校生徒10人による『合川町101のできごと』を輪読。「昭和30年3月31日4村が合併し、初代町長に畠山義郎氏当選」を皮切りに、「昭和46年合川中学校で給食開始」、「昭和47年阿仁川河畔にはじめてマトビの灯がともる」、「平成9年当町特産品のお酒の名前『白津』に決定」など、町史を振り返りました。

その後、コーラスグループ・コールつくしんぼの皆さんが、ふるさと賛歌を斉唱。美しい歌声が会場内を包みました。



最後は、会場の全員で合川町民歌を歌い、同時に合川町旗が合川高校生徒の手で降納され、町長に手渡し50年の歴史に幕を閉じました。昔の想いを振り返り、涙ぐむ町民の方々の姿もありました。



同日、最後の町制施行記念式典も開かれ、自治功労者10人をはじめ、142人・1集落・3家族が表彰されました。

森吉町制48年の歴史に幕



成田為三作曲の「秋田県民歌」などを斉唱

昭和31年、旧米内沢町と旧前田村の合併により誕生した森吉町の閉町式典が3月10日、コミユニティセンターで、およそ300人の町民の参加のもと行われました。

はじめに、同町出身の大相撲力士・豪風関（本名・成田旭、尾車部屋）からのビデオレター「新しい風」が流れ、「合併して北秋田市となってもますます発展することをお祈りします」と郷土にメッセージ。

また、町の歩みを写真で綴ったスライドも上映。

炭鉱の街として活況を呈したころの湯の岱集落、昭和47年の集中豪雨で阿仁川が氾濫し中央部が沈下した米内沢橋、平成4年に廃校となった森吉小学校、町名の由来にもなった森吉山での日本ジャンボリーなどが映し出されると、懐かしげにスクリーンに見入っていました。

大いなる朝明けのため閉町の

式辞で近藤健一郎町長は「商店街問題や地方交付税が激減する中、それら乗り越えるには市町村の再編しかない」と合併に至る経緯に触れ、「合併後は観光拠点の形成を目指している。19年の秋田わか杉国体、23年完

成の森吉山ダムなどにより発展は確かなもの。また、鷹巣阿仁部の精神的支柱は、目の前にそびえる森吉山。この地域を越え広く小中高の校歌に歌われていてこの地方の有形シンボル。



森吉の名前はなくなっても新市に埋没することはない。今後の大いなる朝明けのために、名残惜しいが48年6カ月の歴史に幕を閉じることを宣言します」と万感を込め、力強く述べました。

また、庄司憲三郎町議会議長は「森吉の歴史に幕を閉じることは、やはり寂しさを隠しきれない。思い出や歴史があり、非常に名残惜しい。これからは、町民等しく力を合わせて頑張つてほしい。我々町議は、新市誕生後1年間に在任特例で市議として残る。互いに、切磋琢磨し北

秋田市の土台づくりにまい進する」、石井護北秋田地域振興局長は「町の伝統と誇りがとこしえに受け継がれ、美しいメロディーが奏でられることを願う」と述べました。

この後、地元のコーラスグループらが「ふるさと」や、日本の音楽史に数々の名曲を残した町出身の音楽家、成田為三作曲の「秋田県民歌」を披露した後、出席者全員で町民歌を斉唱しました。



ボーイスカウトが町旗を降納

最後は、ボーイスカウトたちが静かに町旗を降納。小さく折り畳まれた町旗が近藤町長に手渡され、町制誕生から48年6カ月の歴史に幕が降ろされました。

阿仁町制50年の 歴史に幕



阿仁中吹奏楽部の演奏する中、町旗を降納

阿仁鉾山などで繁栄した阿仁町の閉町式典が3月9日、ふるさと文化センターで300人余りの町民が参加し行われました。はじめに参加者全員で町民歌を斉唱。引き続き、昭和中期の阿仁町の映像「秘境の夜明け」が、当時の阿仁合線を力強く走る蒸気機関車が走る場面から上映され、鉾山の選鉾、安の滝、比立内の駒踊り、根子番楽、給食用のパン作りなど次々と映し出される思い出の映像に、会場からは当時を懐かしむ声が上がりました。



豊かな自然を

大切に

このあと濱田章町長が「わが町には、鉾山、マタギの文化が華を開き、明治の鹿鳴館時代に先駆け、ルネサンス風荘レンガ造りの異人館が、往時の文明の

高さを忍ばせている。また、源平落人の流れをくむといわれる根子番楽は能楽の先駆ともいわれている。マタギの情熱と格調の高い勇壮な舞いは、歌詞も文学的に優れており、国指定の重要無形民俗文化財に指定された」と歴史を振り返り「新市における阿仁は、歴史と文化を大切に、それに立脚したまちづくりを進めなければならぬ」と考えている。森吉山麓をはじめとする他の地域にはない豊かな自然を大切に、それを産業に結びつけることで、特色あるまちづくりが形成される。また、高齢者がお互いに労り合い、支え合い、声をかけ合う面倒見のよいまちをつくるのが目標です」と式辞を述べました。

豊富な資源を

いかす

山田博康町議会議長は「昭和25年生まれの私にとって、阿仁町の50年の歴史は、自分の歩みのように感じられる。物心がついた頃、でこぼこだった道路が舗装されるなど住みよい環境作りのため社会整備を進めてこられた先人の功績、労苦に感謝します。北秋田市として新しい歴史が始まるが、阿仁に生まれ育つた人は、やはりここがふるさと。

この地に生まれたことを誇りに、豊富な資源をいかし、栄えある阿仁であってほしい」と期待を込めあいさつしました。来賓の石井護北秋田地域振興局長は「すばらしい伝統が新市に受け継がれることを祈念します」、元町長の今井乙磨氏は「阿仁の歴史を閉じても山野は変わることはありません。先人たちがここにいた人たち、そして子や孫がこの地を踏みしめながら引継がれていくものと期待しています」とあいさつ。



最後は、阿仁中吹奏楽部の演奏する中、ステージに掲げられた町旗を降納し、阿仁町50年の歴史に幕を閉じました。

寄稿

「北秋田市への期待」

高校生による
ストレートな思い

特集

北秋田市の誕生にあたり、市内の高校生8人から、「北秋田市への期待」をテーマに、それぞれの率直な思いを綴っていただきましたのでご紹介します。

4町の合併で行政の規模も大きくなり、可能性も広がりますが、一方では、少子高齢化や厳しい財政事情という現実も抱えています。このような現状を高校生の皆さんは、若い感性でしっかりと捉え、期待と提言という形で表現しています。

特に、大きな関心事である卒業後地元に着て暮らすか、どうか、また、若者と高齢者が生きがいを持って暮らせるまちづくりなどへの期待が大きいようです。なお、寄稿を依頼した時期が合併前であることから、旧町名での表現になっている場合があります。



夢の実現は市民全体の協力で

合川高校2年 奈良 香澄 かすみ

本城(旧森吉町)

新しい市「北秋田市」に期待していることが二つあります。

一つは北秋田市で私たちが働ける企業をもっと増やして欲しいということ。就職難の時代で私たち若者が働く場所が地元になんか少ないのが現状です。今年、先輩達は自分の希望が叶えられず、県外に就職を決めた人がいました。このままではますます過疎化が進んでしまいます。

二つ目はそれぞれの町の長所を

取り入れた活力ある市をつくること。欲しいということ。私の住んでいる森吉町はとも縁が多く豊かで温かい町です。森吉山、阿仁川にはぐくまれた豊かな自然を上手く利用してほしいと思います。

希望は役所の人だけでは達成することが出来ません。市民全体が協力しなければ希望は実現しないでしょう。平和な市を目指して頑張っていきたいものです。



新たな期待

合川高校2年 山本 孟紀 たけのり

木戸石(旧合川町)

人口が多くなり広く考えを集め知恵を出し合ってよりよいまちづくりをしましょう。四つの町にはそれぞれの特徴ある豊かな自然があります。そこではぐくまれてきた教育、文化、芸術に目を向け、私たち若者も積極的に市政に参加することが大事だと思っています。

北秋田市は過疎化が確実に進行しています。高齢者家庭の急増、子供の多い家庭での教育費による家計への圧迫等、市にはその対策が迫られ

ています。地域で生活しやすいと思えるまちづくりをしてほしいものです。福祉の面では合川、鷹巣、森吉、阿仁ともにサービスは充実してきているように感じます。さらに老人と障害者にとって安心して暮らせるように病院と施設を密着させるなど、利便性を図ってほしいです。

合川という名前がなくなることはさびしいことですが、早く地理的領域を把握し、今ある財産を大切に市民が協力しあっていきたいです。

安の滝（旧阿仁町地内）



森吉山とニッコウキスゲ
（旧森吉町地内）



変わるごと、変わらないごと

鷹巣農林高校2年 伊藤 聖

（南鷹巣旧鷹巣町）

合併ってなんだろうと思ってた私が、やっとその意味を解りはじめたところです。私が住む鷹巣町も北秋田市になることになりました。

私が北秋田市になることで変わってほしいと考えていることはただひとつです。鷹巣町は「福祉の町」と言われていましたが、北秋田市になることで、市に活力が生まれて、若い労働力を必要とする場所が増えて

ほしいと私は考えています。福祉はこれからの社会、大変重視されていくと思います。福祉の町はそのまま市に受け継がれ、その他に若い人を必要としてほしいです。

北秋田市に変わること、福祉を必要とする人、若い人、すべての人たちにやさしい市になってもらいたいと思います。



若者が定着できる魅力のある市に

鷹巣農林高校1年 佐々木 慶也

（阿仁荒瀬旧阿仁町）

いよいよ4町が合併し、北秋田市が誕生します。私が新しい市に期待することは、地域の若者たちが地元で定着できる魅力のある市です。

4つの町全体では、20年以上も世帯数は変わっていないのに、人口は大幅に減少しているといえます。また、いずれの町も秋田県平均に比べ15歳未満の割合が少なく、65歳以上の割合が多い、少子高齢化の進んでいる地域です。

若者たちが地域に残るためには、

高校生の就職先が地元で確保され、また県外に進学しても卒業後に戻って来て働ける場所がなくてはなりません。高校生は卒業すると当たり前のように都会に向かい、地方の人口はどんどん減少していくというのが現状です。

阿仁町は4町の中でも特に高齢者の割合が多い町です。合併したら若者たちが地元に残りやすい北秋田市になって欲しいと思います。



住み良い北秋田市に

鷹巣高校2年 安部 有里子ゆりこ

増沢ますざわ(旧合川町)

4月から合川町、森吉町、鷹巣町、阿仁町が合併し、北秋田市ができます。私は合川町に住んでいて、自分の町の名前が消えてしまうのは少し残念に思いますが、その分北秋田市は秋田県の発展に貢献してくれる活発な市になるものだと期待しています。

例えば、現在利用者が減少してきている内陸線は、人々の行動範囲が増え経済的にも回復してくれるのではないかと思います。さらに何年後には鷹

巣町に近隣の高校が合併することも予定されているので、多くの学生達も利用することだと思えます。

その他にも、様々な場面で人と人の交流が増えよりよい北秋田市を目指していくことができるでしょう。

そして、新しい市ができたとしても、それまでの四つの町が良い所をそれぞれいかし誰もが住み良い市になるであろうことを信じています。



今ある伝統を残して

鷹巣高校2年 中村 典幸のりゆき

今泉(旧鷹巣町)

私は合併し北秋田市になるにあたり期待することは一つあります。私の期待は、近代的でありながらも伝統的なおもかげを残して欲しいと言うことです。これからも時代は生まれ変わり、

生活はコンピューターなどに管理されてより便利になり、街並、建物は私が小さい頃に見た鉄腕アトム、宇宙戦艦ヤマトなどのアニメで見たような世界に近づいていくのかもしれない。そのような

ていくとしても、今ある伝統を残して守り抜いていって欲しい。

今の日本は戦後に飛躍的に成長しG7の仲間入りを果たしました。そのかげで高層ビルがたち並び伝統的な建造物の大半は消えてしまいました。

さらにこれはたくさんの森林が切り開かれたり、大気、水の汚染がありました。私は絶対に北秋田市にはこのような成長はして欲しくないと願っています。



大館能代空港(愛称:あきた北空港)



北欧の杜公園(旧合川町地内)

すいりん
翠雲公園（旧合川町地内）



鷹巣中央公園（旧鷹巣町地内）



生きがいを持てる活気のある市に

米内沢高校2年 松浦 健太

ひらい
平井 旧森吉町

私が北秋田市へ期待することは、新市が活気ある市で、高齢者が住みやすい市になってほしいということです。

今は、過疎化が進み、若い人が外へと出てしまっています。外を歩くと人は少なく、歩いている人がいてもほとんどが高齢者です。

私は若い人がもっと多くとどまり、

活気のある市になって欲しいと思います。

また、高齢者の割合が高いので、高齢者のための福祉の充実や高齢者の生きがい作りをするなど、高齢者が住みやすい市に、つまり、若い人と高齢者が一人一人生きがいを持ち、市全体が活気のある市になることを期待しています。



福祉施設・サービスの充実を

米内沢高校2年 片岡 唯

あにきち
阿仁吉田（旧阿仁町）

3月22日から、鷹巣町、森吉町、合川町、阿仁町が合併し、「北秋田市」となるにあたって、私が期待することを挙げようと思います。

私が住んでいる阿仁町は、高齢化が最も進んでいる町でもあり、最も高齢者福祉に力を入れていかなければならない町ではないでしょうか。

そのためには、高齢者が安心して老後を暮らせるような市となる事が必要だと思えます。ですから、福祉施

設の充実、サービスの向上を期待します。そうなる事で、若者の職場も増え、若者が定住できる市となって、高齢者と若者が支え合いながら暮らしていけるようになるのではないかと思います。

また、そうになると、少子化も無くなっていくと思うし、人口も増えていくのではないのでしょうか。このように、新しい市「北秋田市」の活性化に期待します。



卒業し大太鼓に送られて

学校創立130周年となった綴子小学校の卒業式が3月16日、同校体育館で行われ、卒業生46名は、綴子大太鼓の音が鳴り響く中、恩師や在校生らに見守られ、学び舎を巣立ちました。

永井弘子校長は「今一人ひとりに手渡した卒業証書は、皆さんが6年間頑張ったことを証明する証。卒業しても、命を大切に人、努力を続ける人になってください。これからも持てる力を全て出し何事にも頑張ってください」と、はなむけの言葉を贈りました。

式典終了後、上町の保護者が直径2・61mの大太鼓を打ち鳴らし晴れの門出を祝いました。



子どもたちの安全を願って

明るい社会づくり運動東北ブロック協議会の和田健蔵鷹巣地区会長が3月15日役場を訪れ、今年小学校に入学する児童177名分の「黄色い帽子」を贈呈する目録を恵比原助役に手渡しました。

同会の「黄色い帽子」贈呈は、昭和54年から始められ、今年で26回目。

この「黄色い帽子」には、次代を担う子ども達を守り、健やかに開花できるように、子ども達の命を守る強い盾となること、ドライバーに安全運転を促すなどの願いが込められています。

恵比原助役は「大変ありがとうございます。事故の無いよう大事に使わせて頂きます」と感謝の言葉を述べました。



卒園式で大きな夢を発表

あいかわ保育園の卒園式が3月13日、同園で行われ、卒園生53人（男26人、女27人）一人ひとりに卒園証書が手渡されました。

安部綱江園長が「お友達や先生と遊んだことを忘れないでください。朝ご飯をしっかりと食べ、体を丈夫にして元気に小学校へ行ってください」とあいさつ。

そして、卒園児が一人ずつ「大きくなったら」と将来の夢を発表。「レスキュー隊になってこまっている人を助きたい」、「マリナーズに入ってイチローみたいなになりたい」、「お化粧屋さんになって、いろいろな人にお化粧をしたい」など、大きな夢を元気に発表しました。



目で感じる楽しい食卓に

合川東地区児童クラブの押し花を使ったテーブルコーディネート実習が3月3日、小学生18人が参加して開かれ、色とりどりの押し花を使い、コースターやランチヨンマットを作りました。

講師の藤嶋泰子さん（鷹巣）が、「花びらが取れないよう、そととやさしく花を持ちましょう」とアドバイス。子どもたちは、思い思いのデザインで、個性豊かな作品を頑張って作りました。

完成した作品を見ながら子どもたちは「きれいなお花のランチヨンマットでご飯を食べるのが楽しみ」と、世界に一つだけのコースターやランチヨンマットをいつまでも見つめていました。



浜辺の歌音楽館がリニューアル

昭和63年のオープンから今年で16年目を迎えた浜辺の歌音楽館では、老朽化により度々故障のあった映像音響設備の改修を終え3月18日、リニューアルオープンイベントを行いました。

近藤町長と森吉町教育長などを歴任され、書道家として活躍されている赤石隆夫さんにより「浜辺の歌」歌詞の書を除幕、その後、後藤惣一郎名誉館長の指揮のもと、浜辺の歌少年少女合唱団らが「浜辺の歌」を合唱。また、最新の映像音響設備によるスライド上映も行われました。

近藤町長は、これを機会に「メモロディのまち」をさらにアピールし、地域の活性化につなげたいと述べました。



もうすぐ開花！松栄の桜まつちか

桜のトンネルで、ドライバーの目を楽しませている「松栄の桜並木」は、ゴールデンウィークに合わせるかのように満開を迎えます。

松栄は、かつて松並木が続いていたことからその名がつけられました。戦時中の物資不足により伐採され、地区の方々が樹齢300年といわれた松の代わりに、昭和27年ごろ100本以上のソメイヨシノを植樹し、桜の名所として知られるようになりました。

最近、枝落ちなどで交通に支障がでたこともあり、地元の松栄自治会が枝の剪定を行いました。今年は花数が少し減るかもしれませんが、薄紅色の花を一杯に咲かせてくれることでしょう。



町立として最後の卒業式

大阿仁小学校の卒業式が3月16日、同校体育館で行われ、卒業生一人ひとりの学校生活で頑張ったことが担任の先生から紹介され、原田校長から卒業証書が手渡されました。

また、運動会や学習発表会の楽しい思い出や、お世話になった家族、恩師への感謝の気持ち、在校生と呼びかけにより交わり、卒業の喜びと、別れの寂しさで泣き出す児童もいました。

今年の卒業生は阿仁中学校が33名、阿仁合小18名、大阿仁小12名です。

阿仁町立としては最後の卒業生となった63名は、恩師・在校生の祝福を受けながら、慣れ親しんだ学び舎に別れを告げました。



県スポーツ栄誉賞に加賀谷さん

平成16年度秋田県スポーツ賞の受賞式が3月3日、シャインプラザ平安閣秋田で行われ、阿仁町から栄誉賞に加賀谷昭一さん（水無）が受賞したほか、町出身の高橋大斗さん（土屋ホーム）が国際優秀賞、湊裕介さん（日大）、小林範仁さん（日大）が栄光賞を受賞しました。

栄誉賞を受賞した加賀谷さんは、35年間にわたって阿仁山岳会会長を務め、特に町のスポーツイベント「町民ハイキング」では企画運営並びに実地指導に率先して尽力したほか、長年の経験と知識を生かして森吉山の自然やマタギ文化の紹介に精励するなど、地域における体育スポーツ文化の振興に貢献したことが認められたものです。

みんなで決めます みんなの代表 秋田県知事選挙・北秋田市長選挙 投票日は4月17日(日)

このたび鷹巣町、合川町、森吉町、阿仁町の合併によって誕生した「北秋田市」の市長選挙（4月10日告示）が、秋田県知事選挙（3月31日告示）と同時に Rowe れます。

どちらも、これからの県政、市政を託すのにふさわしい人を選ぶ大切な選挙です。私たちの明るい豊かな地域づくりのため、忘れずに投票しましょう。

投票日・投票時間

投票日 4月17日(日)

投票時間 午前7時から午後7時までです。

投票は、市内62カ所で行われますが、今回の選挙も投票所の閉鎖時刻が1時間繰り上げられ、午後7時までとなります。

また、次の投票区では投票所の閉鎖時間がさらに1時間繰り上げられます。

午後6時まで〓（旧鷹巣町）田子ヶ沢、岩谷、黒沢、坊山、葛黒、竜森、明利又（旧阿仁町）三枚、中村の9カ所です。

投票できる方

昭和60年4月18日以前に生まれた方で、平成17年1月9日以前から北秋田市区域内（鷹巣町、合川町、森

吉町、阿仁町）に引き続き住んでいて、住民基本台帳に登録されている方です。

投票所入場券に記載されている投票所で投票してください。

県内の他市町村に転出される方

平成17年1月10日以降に北秋田市区域内（鷹巣町、合川町、森吉町、阿仁町）から秋田県内の他の市町村に転出される方（選挙人名簿に登録されている方）は、転出先の市町村長の証明書の提示があれば、北秋田市中で知事選挙の投票（期日前投票、不在者投票も含む）をすることができます。

また、市長選挙については、選挙期日（4月17日）までに他の市町村へ転出した方は、選挙権がなくなり投票することができません。

投票当日ご都合の悪い方は期日前投票、不在者投票ができます

期日前投票
仕事や冠婚葬祭、旅行等やむを得ない理由で投票日に投票することができない方は「期日前投票」制度をご利用ください。

「期日前投票」をする際は、後日送付される投票所入場券の裏面「期日前（不在者）投票宣誓書兼請求書」

に、あらかじめ「投票日当日に投票できない理由」を記入して持参して頂きますと、その場で投票できます。

不在者投票
出稼ぎ等で滞在先の選挙管理委員会において不在者投票をする場合は、「期日前（不在者）投票宣誓書兼請求書」に記入のうえ、選挙管理委員会に投票用紙を請求してください。

投票用紙の郵送手続きに日数がかかりますので、請求は早めに済ませてください。

また、不在者投票の指定を受けた病院・施設に入院・入所されている方は、その病院・施設で投票ができます。詳しくは、選挙管理委員会までご相談ください。

郵便による不在者投票ができます

身体障害者手帳または戦傷病者手帳の交付を受けている身体に重度の障害のある方や、介護保険証に要介護状態区分が要介護5である者として記載されている方は、郵便による不在者投票ができます。

詳しくは、選挙管理委員会までご相談ください。

期日前投票の期間・場所

秋田県知事選挙
4月1日（金）から4月16日（土）までです。

選挙人名簿定時登録者数

平成17年3月2日現在

投票区	男	女	計	投票区	男	女	計
鷹巣第1	1,166	1,326	2,492	李 岱	230	284	514
鷹巣第2	707	862	1,569	新田目	117	135	252
鷹巣第3	953	1,119	2,072	羽根山	123	152	275
南鷹巣	886	1,041	1,927	根 田	182	222	404
摩 当	211	225	436	三 里	93	116	209
太 田	337	369	706	三木田	128	156	284
掛 泥	184	222	406	鎌 沢	98	103	201
綴 子	696	869	1,565	杉山田	79	91	170
田子ヶ沢	70	68	138	米内沢第1	502	594	1096
岩 谷	29	28	57	米内沢第2	390	432	822
糠 沢	297	335	632	本 城	167	203	370
田 中	420	481	901	米内沢駅前	257	284	541
坊 沢	575	660	1,235	長 野	287	315	602
緑ヶ丘	117	140	257	大野岱	88	88	176
黒 沢	14	13	27	浦 田	210	246	456
今 泉	178	216	394	桂 瀬	121	125	246
前 山	163	188	351	前 田	292	334	626
坊 山	64	75	139	小 又	196	240	436
小 森	180	202	382	新屋布	138	144	282
沢 口	218	252	470	五味堀	286	288	574
川 口	94	103	197	巻 淵	125	148	273
七日市	490	489	979	三 枚	21	28	49
葛 黒	98	114	212	吉 田	212	192	404
竜 森	67	61	128	水 無	248	319	567
明 利 又	31	28	59	銀 山	361	410	771
道 城	96	121	217	荒 瀬	139	169	308
上 杉	397	445	842	伏 影	94	101	195
合川駅前	357	414	771	根 子	77	107	184
川 井	402	434	836	比立内	415	466	881
金 沢	321	311	632	中 村	158	159	317
木戸石	395	467	862	合 計	16,157	18,455	34,612
増 沢	110	126	236				

・北秋田市役所本庁3階第3会議室
 午前8時30分から午後8時まで
 ・合川支所、森吉支所、前田出張所、
 阿仁山村開発センター 午前8時30
 分から午後7時までです。
 （ただし、前田出張所は4月11日
 から4月16日となります。）
 北秋田市長選挙
 4月11日（月）から4月16日（土）
 までです。

時間、場所は、知事選挙と同じです。
 4月1日から4月10日までは、知
 事選挙のみの投票となり、市長選挙
 の投票はできません。投票の際は、
 投票所入場券を持参してください。

投票の順序と用紙の色は

投票は、「秋田県知事選挙」、
 「北秋田市長選挙」の順に行いま
 す。

開票は鷹巣体育館で行います

今回の選挙は、合併後初めての選
 挙となりますが、開票は鷹巣体育館
 の1カ所で行うことになりました。
 開票は、投票日当日の午後8時30

投票用紙は、秋田県知事選挙が白
 色の用紙に黒刷り、北秋田市長選挙
 は薄黄色の用紙に黒刷りとなってい
 ます。

分から、秋田県知事選挙、北秋田市
 長選挙の順に行われます。

お問い合わせ
 北秋田市選挙管理委員会
 事務局

☎ 62 6614

北秋田市の成人検診は 3方式から選択できます

受けて安心 体の定期点検

がん、心臓病、脳卒中をはじめとする生活習慣病は、初期の自覚症状がほとんどなく、気づいた時には手遅れということも少なくありません。

検診は健康管理の第一歩。そんな自覚症状のない病気を早期に発見したり生活の悪習慣を改善する良いチャンスです。毎年1回必ず受診しましょう。

お問い合わせ

北秋田市保健センター ☎ 62-6666
合川保健センター ☎ 78-4272
森吉保健センター ☎ 72-3455
阿仁保健センター ☎ 82-2113

受診時に必要なもの

- ・健康保険証（北秋田市国保の方には自己負担金全額が助成されます。必ず持参ください）
- ・健康手帳
- ・自己負担金（生活保護、非課税世帯の方は無料ですが証明する書類が必要です）

検診種目	対象者	自己負担金		
		集団方式	個別方式	ドック方式
基本健康診査	40歳以上の男女	1,300円	3,000円	2,400円
肝炎ウイルス検診（節目）	40・45・50・55・60・65・70歳の男女	700円	1,200円	1,200円
肝炎ウイルス検診（2次）	基本健診においてALT値要指導者等		1,700円	
胸部総合検診	40歳以上の男女	200円		200円
胃がん検診	40歳以上の男女	1,200円		1,200円
大腸がん検診	40歳以上の男女	500円		500円
前立腺がん検診	50歳以上の男	500円		500円
子宮・卵巣がん検診	20歳以上の女（2年に1回受診） 対象年齢は偶数年齢の方	1,500円	1,500円	1,500円
乳がん検診	40歳以上の女（2年に1回受診） 対象年齢は偶数年齢の方	1,300円	1,300円	1,300円
骨粗しょう症検診	40～70歳の女 対象年齢は偶数年齢の方	600円		600円
歯周疾患検診	40・45・50・55・60・65・70歳の男女		1,300円	1,300円

対象年齢は、17年度末時点での年齢となります。

（17年4月2日～18年4月1日の誕生日を迎えた後の年齢で数えます）

北秋田市国保加入者・70歳以上・生活保護世帯・市民税非課税世帯の方は無料です。

（注）市民税非課税世帯の方は、無料証明書が必要になりますので、お近くの保健センターで事前に申請手続きをしてください。また、生活保護世帯の方は、生活保護法による扶助を受けていることを証明できる書類を受付に提示してください。

結核予防法の改正等により、胸部総合検診対象者は40歳以上となります。

その1 集団方式

詳細は各地区ごとに順次配布する「日程表」「お知らせ」でご確認ください

項目	森吉	阿仁	合川	鷹巣
基本健康診査 肝炎ウイルス検診 大腸がん検診 前立腺がん検診	4月7日～28日	5月24日～ 6月1日	6月2日～30日	7月1日～ 8月29日
胸部総合検診	4月7日～28日	5月24日～ 6月1日	6月23日～30日	7月1日～ 8月29日
胃がん検診	6月1日～24日	6月27日～30日	6月2日～30日	7月1日～ 8月29日
子宮・卵巣がん検診 骨粗しょう症検診	5月12日～18日	5月25日～31日	5月19日～24日	7月4日～12日
乳がん検診	5月12日～18日	5月25日～31日	5月19日～24日	10月17日～31日

その2 医療機関個別方式

実施医療機関などの詳細は6月1日号広報に掲載予定です

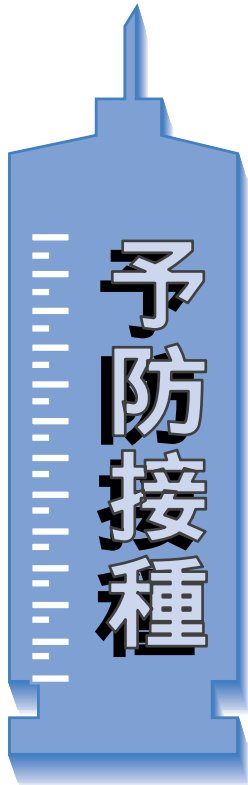
項目	実施期間	乳がん検診は、年齢・方式で検査方法が違います		
		区分	集団方式	個別・ドック方式
基本健康診査	7月1日～10月31日			
肝炎ウイルス検診(節目)	7月1日～10月31日	40・42・44 46・48歳	視触診 マンモグラフィ (2方向撮影 2読影医)	視触診 マンモグラフィ (1方向撮影 1読影医)
子宮・卵巣がん検診	7月1日～10月31日			
乳がん検診	7月1日～10月31日	50・52・54 56・58歳	視触診 マンモグラフィ (1方向撮影 2読影医)	超音波検査
歯周疾患検診	6月1日～10月31日	60歳以上 偶数		視触診 マンモグラフィ (1方向撮影 1読影医)

その3 市民ドック方式

実施医療機関は、北秋中央病院・公立米内沢総合病院・市立阿仁病院です。
詳細は、5月1日号広報に掲載予定です。

項目	実施期間
市民ドック	5月1日～12月31日

お子さんの 予防接種 きちんと受けていますか？



市では乳幼児の予防接種について、保健センターで行うポリオ集団接種及び医療機関で受ける個別接種（BCG、麻しん、風しん、三種混合、日本脳炎）を実施しています。

乳幼児の予防接種は、感染予防、発病防止、症状の軽減、病気のまん延防止などを目的としています。保護者である皆さんが予防接種の必要性をよく理解して受けていきましょう。

お問い合わせ

北秋田市保健センター ☎62-6666
合川保健センター ☎78-4272
森吉保健センター ☎72-3455
阿仁保健センター ☎82-2113

予防接種を受けるときは母子健康手帳・予診票を持ってお出かけください

《注意事項》

「予防接種と子どもの健康」をよく読んで、受ける予防接種について納得してから出かけましょう。

《接種間隔》

接種当日は、母子健康手帳、予防接種予診票を持参してください。

個別接種実施日に体調が悪い等で行けない場合は、必ず医療機関に連絡しましょう。BCG・ポリオ・はしか・風しんの予防接種をしてから27日以上経過しないと他の予防接種はできません。

《接種料金》

三種混合・日本脳炎の予防接種をしてから6日以上を経過しないと他の予防接種はできません。

ここに掲載されている**集団接種**及び**個別接種**は、すべて（公費）で受けられます。

●平成17年度の 集団接種は？

集団接種（保健センター）

ポリオ	対象月齢		接種回数		受付時間		持参
		【生後3～90カ月未満】 標準として 3～18カ月		6週間以上の間隔を おいて 2回接種（飲む）		13:00～13:30	
会場	会	鷹巣保健センター	6月16日(木)	9月15日(木)	12月15日(木)	3月16日(木)	年4回
		森吉保健センター	4月26日(火)	10月27日(木)			年2回
		合川保健センター	9月1日(木)	2月16日(木)			年2回
		市立阿仁病院	5月13日(金)				年1回

医療機関で受ける **個別接種** は？

BCG	接種年齢 生後 3 ~ 6 カ月未満 6 カ月を越えた場合は、全額自己負担となります
麻しん (はしか)	標準接種年齢 生後 12 ~ 15 カ月
風しん	標準接種年齢 生後 12 ~ 36 カ月
三種混合 (ジフテリア 破傷風 百日咳)	標準接種年齢 生後 3 ~ 12 カ月 1 期初回 3 ~ 8 週間隔で 3 回接種 1 期追加 1 期初回終了後 12 ~ 18 カ月後 1 回接種
日本脳炎	標準接種年齢 3 才 1 期初回 1 ~ 4 週間隔で 2 回接種 1 期追加 1 期初回終了後 1 年において 1 回接種

各予防接種は標準接種年齢を過ぎてしまった方でも 90 カ月まで受けられます。

個別接種の申し込みは下記の医療機関へ接種希望日の **1 週間前**までにご連絡ください。

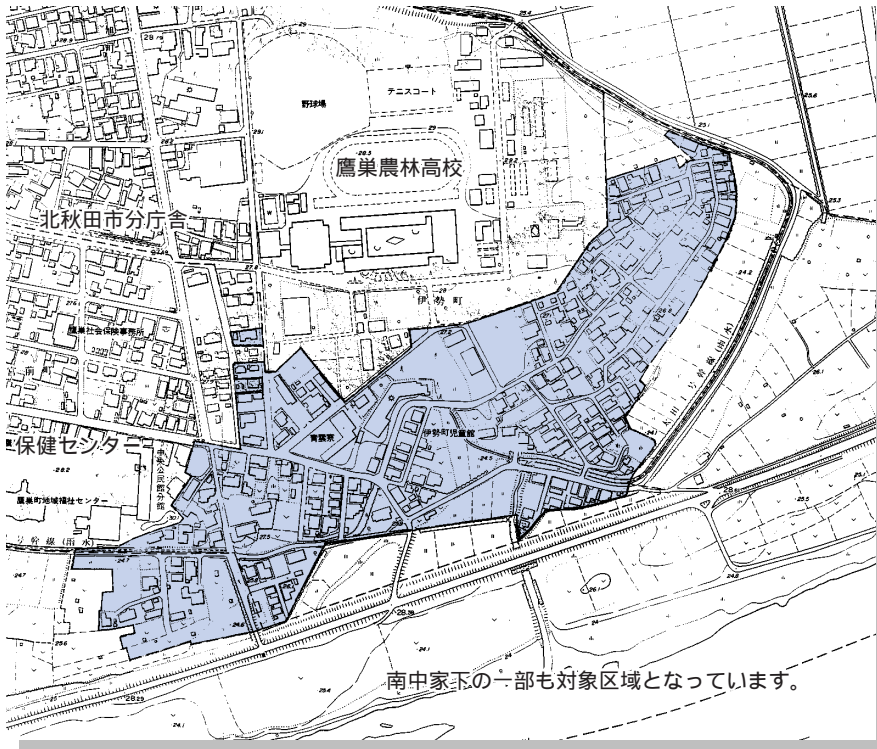
医療機関名	接種曜日 (毎週)	接種時間	電話番号	麻しん 風しん 三種混合 日本脳炎	BCG
北秋中央病院	水曜日	13:00 ~ 14:00	☎62-1455		
うえだクリニック	月・火・木・金曜日	8:30 ~ 12:00 14:00 ~ 18:00	☎60-1055		×
	水・土曜日	8:30 ~ 12:00			
遠藤クリニック	月・火・木・金曜日	15:00 ~ 18:00	☎63-0515		×
近藤医院	月・火・木・金曜日	8:00 ~ 12:00 14:30 ~ 18:00	☎62-1155		
	水・土曜日	8:00 ~ 12:30			
佐々木産婦人科医院	月・火・金曜日	9:00 ~ 12:00 14:00 ~ 18:00	☎63-0105		
	水・土曜日	9:00 ~ 12:00 14:00 ~ 17:00			
	日・祭日	9:00 ~ 12:00			
たむら内科クリニック	月・火・木・金曜日	14:00 ~ 17:00	☎63-2700		
津谷内科	月・火・木・金曜日	14:00 ~ 17:00	☎62-2261		
としま医院	月・火・木・金曜日	14:00 ~ 17:00	☎62-1267		×
藤原医院	月・火・木・金曜日	8:30 ~ 12:30 14:00 ~ 18:00	☎62-2882		
	木・土曜日	8:30 ~ 12:30			
奈良医院	月・火・木・金曜日	8:30 ~ 17:00	☎62-1146		
	水・土曜日	8:30 ~ 12:00			
盛岡外科医院	月 ~ 金曜日	14:00 ~ 17:00	☎62-1101		×
疋田外科内科医院	月・火・木・金曜日	15:00 ~ 18:00	☎78-3338		
	土曜日	9:00 ~ 12:30			
国保合川診療所	月・木曜日	14:00 ~ 15:00	☎78-3161		
公立米内沢総合病院	月 ~ 金曜日	15:00 ~ 17:00	☎72-4501		
市立阿仁病院	金曜日	16:00 ~ 16:30	☎82-2351		

下水道の使用区域が 拡大されます

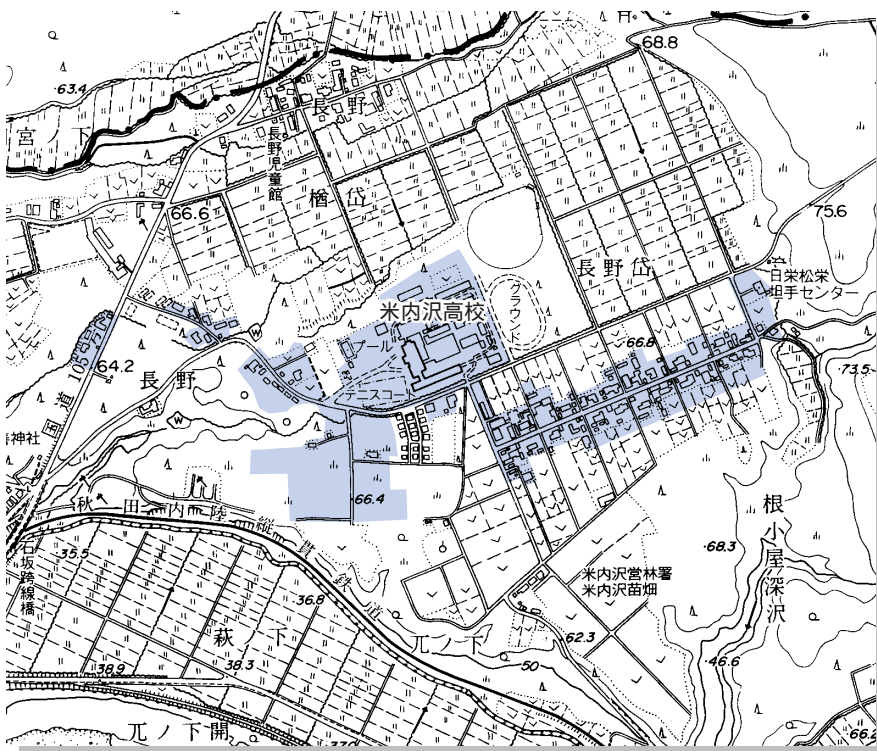
(平成17年度
使用開始区域)



旧鷹巣町区域 (伊勢町・宮前町・愛宕下)



旧森吉町区域 (米内沢字鶴田岱・長野・長野岱)



下水道の使用できる区域が広がります。旧鷹巣町の区域では、新たに伊勢町、宮前町、愛宕下、南中家下の各一部、旧森吉町の区域には、米内沢字鶴田岱、長野、長野岱の各一部(図参照)が新たに加わりました。一日も早い機会に下水道へ加入し、生活環境の改善・向上と公共用水域(河川等)の水質向上・保全にご協力をお願いします。

なお、既に使用開始された区域の皆さんは、生活排水の接続期間が供用開始日から1年以内(水洗トイレ

への改造は3年以内)となっていますので、速やかな下水道への加入をお願いします。

また、下水道の受益者負担金や下水道使用料の納付には、口座振替による納付方法もありますのでご利用ください。

なお、市では、トイレの水洗化工事を助成するため、無利子の融資あっせん制度を設けています。希望される方は、排水設備工事の申込みをされる際に、指定工事店へその旨申し出てください。

市税の納期、公共料金の納付について

【市税の納期】

平成17年度から市税の納期は次のように変わります。

区分 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
市 県 民 税			1期		2期		3期			4期		
固 定 資 産 税		1期		2期		3期			4期			
軽 自 動 車 税	全期											
国民健康保険税				1期	2期	3期	4期	5期	6期	7期	8期	

納期限は、各月の月末です。ただし、月末が土・日・祝祭日の場合は、（金融機関の）翌営業日が納期限となります。

【出納金融機関について】

税金や水道料金など公共料金の納付などの収納業務は、北秋田市役所会計課及び各支所企画総務課で行います。なお、納付（口座振替含む）については、次のどの金融機関でも行うことができます

<ul style="list-style-type: none"> ㈱秋田銀行鷹巣支店 ㈱北都銀行鷹巣支店 ㈱北都銀行米内沢支店 秋田県信用組合合川支店 鷹巣町農業協同組合西部支所 鷹巣町農業協同組合栄支所 鷹巣町農業協同組合七日市支所 	<ul style="list-style-type: none"> あきた北央農業協同組合合川支店 あきた北央農業協同組合森吉支店 あきた北央農業協同組合阿仁支店 東北労働金庫鷹巣支店 ㈱秋田銀行阿仁合支店 ㈱北都銀行合川支店 秋田県信用組合鷹巣支店 	<ul style="list-style-type: none"> 秋田県信用組合森吉支店 鷹巣町農業協同組合鷹巣支所 鷹巣町農業協同組合綴子支所 鷹巣町農業協同組合沢口支所 あきた北央農業協同組合合川南支店 あきた北央農業協同組合前田支店 あきた北央農業協同組合大阿仁支店 各郵便局（口座振替に限りません）
--	---	---

【口座振替による納付】

次の公共料金や税金については、これらの金融機関を通じた口座振替（口座引落し）による納付が便利です。現金を持ち歩くこともなく、また、納め忘れも少ないこの方法を是非ご利用ください。

北秋田市で口座振替（口座引落し）による納付を

市税（個人市県民税、固定資産税、 軽自動車税、国民健康保険税）	農業集落排水使用料	下水道受益者負担金
水道料金	保育園保育料	浄化槽使用料
公共下水道使用料	市営住宅使用料	農業集落排水施設分担金
	介護保険料	

予定しているものは次の税金、公共料金です。なお、合併前の町で口座振替（口座引落し）による納付を利用されている方は、そのまま継続されますので手続きは不要です。

【水道、下水道料金等の取扱いについて】

料金、使用料の取扱いが次のとおりになります。

対象となるのは次の料金です。水道料金、下水道使用料、農業集落排水施設使用料、浄化槽使用料
口座振替日は月1回、毎月18日となります。休日、祝日

の場合はその翌日になります。

4月18日以降の振替から対象となります。
上記の金融機関で口座振替をご利用できます。
現金納付の方は、20日が納期限となります。

公民館

北秋田市中央公民館 ☎62-1130

【4月のロビー展】中央公民館行事スナップ写真
4・9(土) 中央公民館公開講座「トライあぐる」
工作とゲーム 9:00~11:30

阿仁公民館 ☎82-2220

4・3(日) 婦人会総会 9:30~15:00
4・24(日) 郡婦人会総会 9:30~15:00

募集

奨学生募集～奨学資金制度～

北秋田市教育委員会では、奨学資金の貸付制度を設け、高校生、大学生、短期大学生等を対象に奨学資金の貸し付けを行うことにしています。

この制度は、学業が優秀・品行方正で、経済的理由により就学困難な学生に資金を貸与するものです。

申込期限 4月28日(木)まで

申し込み・お問い合わせ

北秋田市教育委員会総務課 ☎62-6616

森吉山ダム工事に伴う発掘調査作業員(県)

対象 65歳まで(昭和14年4月2日以降生まれ)の健康な男女

作業内容 掘削・運搬・実測など発掘調査に関する作業

雇用期間 5月中旬～11月上旬

仕事場所 地蔵岱遺跡(森吉町)

賃金 1日男女とも6,570円

通勤 雇用期間中はおよそ次の経路でバス送迎します

加入保険等 社会保険、労災保険

募集期間 4月4日(月)～8日(金)
9:00～17:00

上記期間内であっても一定数になり次第締め切ります
その他

雇用については4月下旬に面接を実施し、採用を決定します

面接日程については、4月12日までに連絡します
申し込み・お問い合わせ

秋田県埋蔵文化財センター北調査課 ☎62-9298

健康

お問い合わせ

北秋田市保健センター ☎62-6666

合川保健センター ☎78-4272

森吉保健センター ☎72-3455

阿仁保健センター ☎82-2113

妊婦の方

母子健康手帳交付

時間 9:00～12:00

場所、日にち

鷹巣保健センター 4日(月)・18日(月)

合川保健センター 11日(月)・25日(月)

森吉保健センター 4日(月)・18日(月)

阿仁保健センター 11日(月)

マタニティ講座(中期)

日時 4月22日(金)18:00～20:00

内容 栄養指導(調理実習)

パパが変身、妊婦体験

場所 鷹巣保健センター

対象 7～9月出産予定の方及び家族

持参 母子健康手帳

4月15日(金)まで申し込み

予防接種(ポリオ)

日時 4月26日(火)

受付 13:00～13:30

会場 森吉保健センター

持参 母子健康手帳、予防票

健康相談(4月)

日程

鷹巣保健センター 13日(水)

森吉保健センター 15日(金)

合川保健センター 20日(水)

阿仁保健センター 27日(水)

時間 9:30～11:30

内容 血圧測定、健康相談等

フッ素イオン導入

日時 4月12日(火)13:00～15:00

場所 鷹巣保健センター

持参 母子健康手帳、タオル

お知らせ

固定資産台帳の縦覧ができます

平成17年度の固定資産税の基礎となる資産台帳が縦覧できます。

日時 4月1日(金)～5月31日(火)まで
土・日・祭日を除く
8:30～17:15まで

場所 北秋田市役所総務部税務課 ☎62-1116
合川支所企画総務課 ☎78-2100
森吉支所企画総務課 ☎72-3111
阿仁支所企画総務課 ☎82-2111

北欧の杜公園有料施設のオープン

平成17年度の利用期間、利用時間が決まりました。
なお、詳細についてはお問い合わせ願います。

オートキャンプ場

利用期間 4月20日(水)～10月31日(月)まで
利用時間 宿泊利用 13:00～翌11:00
日帰り利用 10:00～16:00

パークゴルフ場、テニスコート

利用期間 4月20日(水)～11月30日(水)まで
利用時間 4月～10月 9:00～17:00
11月 9:00～16:00

お問い合わせ

北欧の杜公園管理事務所 ☎78-2450

募 集

森吉山ダム埋蔵文化財発掘作業員(市)

対 象 65歳まで(昭和14年4月2日以降生まれ)
の健康な男女

雇用期間 4月下旬～11月上旬

賃 金 1日男女とも6,600円

加入保険等 社会保険、労災保険

募集期間 4月4日(月)～8日(金)
8:30～17:15

申し込み・お問い合わせ

埋蔵文化財森吉調査室 ☎72-3542

第56回秋田県植樹祭

秋田県では、県民の森林に対する理解と緑化思想を広め、緑豊かな住み良い環境づくりを目指すため、秋田県植樹祭を行います。

また、当日はたくさんのイベントもありますので、家族、近所などふるってご参加ください。

日時 5月28日(土)9:00～

場所 大館能代空港周辺ふれあい緑地

内容 記念植樹、記念式典、参加者交流イベント
(ふるさと子ども太鼓、綴子大太鼓)
地産地消コーナー、森のクラフト教室
木工教室など

お問い合わせ

産業部農林課 ☎62-6638

4月1日から国民年金が変わります

鷹巣社会保険事務所

☎62-1497

改正の項目	改正前	改正後	
国民年金保険料	13,300円	13,580円	17年度から29年度まで、毎年280円引き上げの予定です。 (厚生年金は既に16年10月分から引き上げられています)
口座振替「早割制度」		月額-40円の割引	毎月納付の口座振替は、翌月末の振替(例:4月分は5月末日引落し)でしたが、当月末にすると40円の割引になります。
保険料免除の所得基準の緩和 例 単身世帯が免除になる申請	例 全額免除 100万円 半額免除 150万円	例 全額免除 122万円 半額免除 227万円	扶養者控除がないために、単身世帯に厳しかった保険料の免除基準が、単身世帯を中心に緩和されます。
若年納付猶予制度	30歳未満の方の所得が一定以下の場合、保険料の納付が猶予されます(保険料免除とは違います)		

スポーツ

月曜日もどうぞ合川体育館をご利用ください

3月22日からは、合川体育館は月曜日も開館します。
体力づくり、リフレッシュにどうぞご利用ください。
お問い合わせ 合川体育館 ☎78-2178

第43回 河田杯マラソン大会

期日 4月23日(土) 雨天決行
日程 受付 8:30~8:40 北秋田市中心公民館
開会式 9:00~9:30 同
競技開始 10:00~

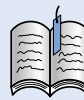
種目

- ・小学校男女(5・6年)(4年可) 1.5km
- ・中学校女子、一般女子 3km
- ・中学校男子、高校女子
壮年(30~39歳、40~49歳、50歳以上) 5km
- ・高校男子、一般男子(19~29歳)
壮年(30~39歳、40歳以上) 10km

費用 小・中・高 500円 一般、壮年 1,000円
申込期限 4月11日(月)まで必着
申し込み・お問い合わせ 北秋田市鷹巣体育館
☎62-3800

文化会館(ファルコン)

4・2(土)映画「北の零年」 14:30~18:00~
入場料一般1,500円(割引1,300円)
学 生 1,200円(割引1,000円)
シルバー 1,200円(割引1,000円)
幼小中 1,000円(割引 800円)
16(土)おはなしでてこい 14:00~



4月の鷹巣市立森吉図書館

6、13、17、20、27、29日は休館日です
開館時間 9:00~17:00

初めて本を借りる方は、免許証、保険証、
学生証など、氏名、住所を確認できるものを
持参ください。

ひまわりの家からのお知らせ

営業時間 午前8:30~午後7:00
休館日 4、11、18、25日
お問い合わせ ☎78 4025

夜間当番医(夜間診療)日程表

(午後6:30~9:00)

「夜間当番医」とは、通常の診療時間外(午後6時30分~午後9時)に診療を行う当番医制度です。

現在、旧鷹巣町地内の医療機関が、365日、交代で当番医を担当しています。

なお、診療を受けられる際は、事前にお電話で当番医にご相談ください。

以下のことを守ってください

- ・応急の診察を要する患者。
- ・往診はしておりません。
- ・仕事や職場の都合で夜間診療を受ける場合は、診療に応じかねます。
- ・年齢・病気の病状にかかわらず、必ず当番医に電話等でご相談ください。

日	曜	医療機関名	電話番号
1	金	津谷内科	62-2261
2	土	遠藤クリニック	63-0515
3	日	たむら内科クリニック	63-2700
4	月	うえだクリニック	60-1055
5	火	佐藤外科消化器科医院	62-1420
6	水	石川耳鼻咽喉科医院	62-1400
7	木	盛岡外科医院	62-1101
8	金	北秋中央病院	62-1455
9	土	奈良医院	62-1146
10	日	藤原医院	62-2882
11	月	鷹巣病院	62-1210
12	火	としま医院	62-1267
13	水	佐々木産婦人科医院	63-0105
14	木	戸嶋産婦人科医院	62-1123
15	金	北秋中央病院	62-1455
16	土	近藤医院	62-1155

戸籍のまど

鷹巣 3月1日～15日届出分
合川 2月届出分

森吉 2月16日～3月15日届出分
阿仁 3月21日まで届出分



お誕生おめでとう
ございます

鷹巣

長岐 心美^{ここみ}ちゃん (正美^{真理子}) 長女 七日市本郷
藤嶋 風花^{ふうか}ちゃん (臣教^恵) 長女 羽立
芳賀 優喜^{ゆうき}ちゃん (喜弘^{知恵美}) 長男 旭町
沢藤 快飛^{はやと}ちゃん (義文^碧) 長男 南鷹巣
佐藤 舞^{まい}ちゃん (美朝^{祥子}) 長女 根木屋敷
長岐 真富^{まどみ}ちゃん (光栄^{眞智子}) 長女 南田中
簾内 夢結花^{むゆか}ちゃん (健志^{由美}) 長女 舟見町

合川

斎藤 歩実^{あゆみ}ちゃん (理^{亜紀子}) 長女 梅栄
杉淵 莉心^{りこ}ちゃん (忠孝^{咲子}) 長女 杉山田
平川 稜翔^{りょうと}ちゃん (祐介^{美咲}) 長男 李岱

阿仁

高堰 朱羽^{しゅう}ちゃん (盛房^{淳子}) 長女 阿仁戸島内



お二人の前途を
祝福します

鷹巣

戸嶋 満^{みつる}さん 相善町
九嶋 珠美^{たまみ}さん 田中
津谷 茂浩^{しげひろ}さん 羽立
一戸 加奈子^{かなこ}さん 青森県
村上 孝二^{こうじ}さん 大館市
櫻田 理恵^{りえ}さん 南鷹巣
児玉 弘幸^{ひろゆき}さん 坊沢大町
田中 舞^{まい}さん 森吉町

森吉

武石 弘^{ひろし}さん 川向
田中 多喜子^{たきこ}さん 米内沢駅前
織田 崇^{たかし}さん 根森田
月居 祥子^{しょうこ}さん 阿仁町
庄司 務^{つとむ}さん 桂坂
畠山 真理子^{まりこ}さん 鷹巣町

おくやみ申し上げます

鷹巣

鈴木 ナミ^{なみ}さん (88歳) 上舟木
浅野 寿^{ひさし}さん (61歳) 前山
松尾 夕力^{ゆかり}さん (80歳) 宮前町
吉田 政雄^{まさお}さん (83歳) 南鷹巣
阿部 フサ^{ふさ}さん (79歳) 高野尻
佐藤 久^{ひさし}さん (75歳) 岩谷

佐々木 ふじ子^{ふじこ}さん (74歳) 新屋敷町
畠山 宇市^{ういち}さん (90歳) 新舟見町
藤嶋 和子^{かずこ}さん (68歳) 太田
伊藤 武志^{たけし}さん (61歳) 下家下

合川

小林 勇治^{ゆうじ}さん (69歳) 永楽苑
齋藤 博^{ひろし}さん (76歳) 合川
佐藤 義三郎^{ぎさぶろう}さん (85歳) 川井
櫻田 幸一郎^{こういちろう}さん (77歳) 木戸石
金田 武藏^{たけぞう}さん (90歳) 西根田

森吉

山岡 千工^{ちゆうのすけ}さん (89歳) 雪田
佐藤 長之助^{ちゆうのすけ}さん (64歳) 合川
佐藤 フツ工^{ふつこう}さん (89歳) 木戸石

吉田 ス工^{すこう}さん (88歳) 新町
藤島 新一郎^{しんいちろう}さん (71歳) 本城御嶽
藤田 甚之助^{じんじゆう}さん (90歳) 大沢

織田 勉^{つとむ}さん (48歳) 根森田
吉田 敬吉^{けいきち}さん (90歳) 通り町
大淵 シモ^{しむ}さん (97歳) 新屋布
片岡 フヂ工^{ふぢこう}さん (96歳) 上羽立
庄司 専藏^{せんぞう}さん (85歳) 八幡森

阿仁

春日 トクヨ^{とくよ}さん (91歳) 水無
片岡 米助^{よねすけ}さん (94歳) 吉田
伊藤 照夫^{てるお}さん (87歳) 荒瀬
佐藤 末治^{すえし}さん (80歳) 比立内
鈴木 則子^{のりこ}さん (66歳) 幸屋渡
鈴木 松治^{まつじ}さん (85歳) 打当

人口と世帯数 3月21日現在
(住民基本台帳による)

総人口 40,989人
男 19,426人 女 21,563人
世帯数 14,897世帯

市 庁 舎 の ご 案 内

北秋田市役所電話番号一覧と所在地

組織別の電話番号です。各部署に直通になっています。

名 称	電話番号	名 称	電話番号
企 画 部 総合政策課	62-6606	教育委員会 総務課	62-6616
" 財政課	62-6607	" 義務教育課	62-6617
" 広報情報課	62-6608	" 高校教育課(合川高校)	78-3177
" 電算システム課(森吉支所)	72-5234	" 生涯学習課	62-6618
総 務 部 総務課	62-1111	" スポーツ振興課(鷹巣体育館)	62-3800
" 職員課	62-6602	" 国体準備室(鷹巣体育館)	60-1601
" 管財課	62-6603	中央公民館	62-1130
" 税務課	62-1116	選挙管理委員会事務局	62-6614
" 収納課	62-1115	農業委員会事務局	62-6609
市民生活部 市民課	62-1114	監査委員事務局	62-6610
" 保険課	62-1118	鷹巣支所 市民生活課	62-1117
" 医療推進課	62-6626	" 産業課(分庁舎)	62-6640
" 保健センター	62-6666	" 建設課(分庁舎)	62-6629
" 生活環境課	62-1110	合川支所 企画総務課	78-2100
福祉事務所 福祉課	62-1113	" 市民生活課	78-2113
" 高齢者支援課	62-1112	" 総合福祉課	78-2116
産 業 部 農林課(分庁舎)	62-6638	" 産業建設課	78-2115
" 商工観光課(分庁舎)	62-6639	森吉支所 企画総務課	72-3111
建 設 部 都市計画課(分庁舎)	62-6641	" 市民生活課	72-3115
" 道路河川課(分庁舎)	62-6628	" 総合福祉課	72-3116
" 下水道課(分庁舎)	62-6632	" 産業建設課	72-3112
会計課	62-6604	阿仁支所 企画総務課	82-2111
水道課(分庁舎)	62-6637	" 市民生活課	82-2113
消防本部	62-1119	" 総合福祉課	82-2112
議会事務局(交流センター)	62-6624	" 産業建設課	82-2114
		" 観光振興課	82-2117

市庁舎の所在地

庁舎の名称	所在地	摘 要
市役所本庁舎及び鷹巣支所	〒018-3392 北秋田市花園町 19-1	
市役所分庁舎	〒018-3315 北秋田市宮前町 4 -15	産業部・建設部
中央公民館	〒018-3312 北秋田市花園町 15-1	中央公民館・教育委員会
北秋田市交流センター	〒018-3311 北秋田市材木町 2 -2	市議会・議会事務局
合 川 支 所	〒018-4272 北秋田市新田目字大野 82-2	
森 吉 支 所	〒018-4301 北秋田市米内沢字七曲 23	
阿 仁 支 所	〒018-4613 北秋田市阿仁銀山字下新町 41-1	

市ホームページ

市のホームページを開設しています。各部署の案内、暮らしの情報、観光情報など、盛りだくさんの情報を掲載しています。ぜひ一度ご覧ください。

アドレス(URL) <http://www.kitaaki.jp/index.html>